

平成 30 年 8 月 28 日

大学院統合生命科学研究科及び大学院医系科学研究科の

平成 31 年 4 月設置が決定しました

広島大学が文部科学省に提出した大学院統合生命科学研究科及び大学院医系科学研究科の設置報告書が、8 月 20 日付で受理されました。これにより 2 研究科の平成 31 年 4 月設置が決定しました。今後、本格的に学生募集活動を展開します。

大学院統合生命科学研究科は、発展・変革し続ける生物学・生命科学系の研究領域に迅速に適應し、他の研究分野とも柔軟に融合・連携しながら、イノベーションを創出し、基礎から応用まで、幅広い分野に対する理解と高い専門性を身に付け、グローバル社会における様々な諸課題を解決できる先導的・指導的研究者、高度専門職業人及び教育者を養成します。

専攻は、統合生命科学専攻（博士課程前期（170 人）、博士課程後期（70 人））の 1 専攻とし、博士課程前期及び博士課程後期ともに 7 つの学位プログラム（生物工学プログラム、食品生命科学プログラム、生物資源科学プログラム、生命環境総合科学プログラム、基礎生物学プログラム、数理生命科学プログラム、生命医科学プログラム）で構成します。

また、「今回の再編に伴い新設する予定の全研究科の博士課程前期及び後期の学生が受講する大学院共通科目」、「基礎から応用まで、幅広い分野を網羅する各学位プログラムの内容を俯瞰的に理解するための研究科共通科目」、「さらに 7 つの学位プログラムにおける体系的な基礎科目及び専門科目」を履修する教育課程の編成により、所属する学位プログラムで深い専門性を身に付けるだけでなく、研究分野の壁を越えて基礎から応用までの幅広い授業の受講が可能となります。

大学院医系科学研究科は、医学・歯学・薬学・保健学の 4 分野における基盤的研究の深化と分野間の連携・融合を図り、生命医科学の急速な進歩と医療技術の高度化に迅速に対応する先端的な教育研究を推進することにより、従来以上に高度なチーム医療を担うことができる高度専門医療人を育成するとともに、旧来の学問分野の枠組みを超えて、複合領域や新しい領域で活躍でき、「持続可能な発展を導く科学」に貢献できる人材を養成します。

専攻は、医歯薬学専攻（97 人）、総合健康科学専攻（博士課程前期（76 人）、博士課程後期（25 人））の 2 専攻とし、

- ・医歯薬学専攻は 4 つの学位プログラム（医学専門プログラム、歯学専門プログラム、薬学専門プログラム、放射線医科学専門プログラム）
- ・総合健康科学専攻（博士課程前期）は 5 つの学位プログラム（保健科学プ

プログラム、薬科学プログラム、公衆衛生学プログラム、医学物理士プログラム、生命医療科学プログラム)

・総合健康科学専攻（博士課程後期）は3つの学位プログラム（保健科学プログラム、薬科学プログラム、生命医療科学プログラム）で構成します。

この新研究科設置により、既存の医歯薬保健学研究科における教育・研究のさらなる融合とともに他の研究分野との横断的なプログラムを提供できる教育課程の編成により、所属する学位プログラムで深い専門性を身に付けるだけでなく、分野を超えた教員の講義を受講することが可能となり幅広い知識を修得することが可能となります。

なお、大学院統合生命科学研究科と大学院医系科学研究科は、強く連携しており、両研究科に配属された教員で構成される分野横断型の学位プログラム（大学院統合生命科学研究科生命医科学プログラム、大学院医系科学研究科生命医療科学プログラム）もあります。

【お問い合わせ先】

広島大学 総合戦略室 総合戦略グループ TEL：082-424-3720 FAX：082-424-6007

広島大学大学院

統合生命科学研究科 (平成31年4月設置)

現4研究科7専攻(一部を含む)を1専攻に再編

先端物質科学研究科	分子生命機能科学専攻
生物圏科学研究科	生物資源科学専攻 生物機能開発学専攻 環境循環系制御学専攻
総合科学研究科	生命・環境系分野
理学研究科	生物科学専攻 数理分子生命理学専攻

 統合生命科学研究科
(東広島キャンパス)

 統合生命科学専攻
(博士課程前期2年, 後期3年)

- ・生物工学プログラム
- ・食品生命科学プログラム
- ・生物資源科学プログラム
- ・生命環境総合科学プログラム
- ・基礎生物学プログラム
- ・数理生命科学プログラム
- ・生命医科学プログラム

分子・細胞から生態・進化まで,
基礎科学から医学・産業応用まで,
分野を超えて生物・生命科学・医科学の研究分野を結集!
専門性の高い最先端の生命科学と
異分野融合によって生まれる新しい生命科学分野を学ぶ機会!

 強い
連携

広島大学大学院

医系科学研究科 (平成31年4月設置)

 医歯薬保健学研究科(広島市, 霞キャンパス)を
5専攻から2専攻に再編

医歯薬保健学研究科	医歯薬学専攻(博士課程4年)
	口腔健康科学専攻(博士課程前期2年, 後期3年)
	薬科学専攻(博士課程前期2年, 後期3年)
	保健学専攻(博士課程前期2年, 後期3年)
	医歯科学専攻(修士課程2年)

 医系科学研究科
(霞キャンパス)

医歯薬学専攻 (博士課程4年)

- ・医学専門プログラム
- ・歯学専門プログラム
- ・薬学専門プログラム
- ・放射線医科学専門プログラム

総合健康科学専攻

(博士課程前期2年, 後期3年)

- ・保健科学プログラム
- ・薬科学プログラム
- ・公衆衛生学プログラム※
- ・医学物理士プログラム※
- ・生命医療科学プログラム

(※は博士課程前期のみ)

医学・歯学・薬学・保健学の4分野における基盤的研究の深化と分野間の連携・融合を通じて, 先端的な教育研究を推進。
全てのライフステージに対応し, 健康寿命を延伸させる新しい健康・医療・介護システムを構築できる人材を育成。大学院, 研究科, 専攻共通科目の履修により, 分野を超えた幅広い視野を身に付ける。

統合生命科学研究科 養成する人材像

発展・変革し続ける生物学・生命科学系の研究領域に迅速に適応し、他の研究分野とも柔軟に融合・連携しながら、イノベーションを創出し、基礎から応用まで、幅広い分野に対する理解と高い専門性を身に付け、グローバル社会における様々な諸課題を解決できる先導的・指導的研究者、高度専門職業人及び教育者を養成する。

- 生物工学プログラム**：「バイオサイエンス」と「バイオテクノロジー」を融合した生物工学分野において、深い専門的な学識と、高度な研究能力と専門技術とともに、学際的視野を有し異分野を融合・連携させた課題発見・解決能力と社会実践力を兼ね備えた、国際社会・人類社会に貢献する高度職業人及び研究者人材を養成する。
- 食品生命科学プログラム**：食料資源や有用生物の機能を解明し、食品や人間生活に利用される生物の機能を農学的な視点から開発して、食料の生産管理を含めた先進的で広い視点から、食資源の高度利用と生物の多様な機能の基礎から応用を行う諸分野で、地域及び国際社会で活躍できる研究者・高度専門技術者を養成する。
- 生物資源科学プログラム**：生物資源の生産と利用に関わる生命現象の基礎から応用までを統合的に理解し、生物資源の持続的生産、食料や人間生活への応用、生物多様性の維持と生物圏環境の保全等を行う諸分野で、生物資源の機能を研究する能力が優れているとともに、生物生産フィールドで先進的な技術開発を行う実践力を備えて、地域並びに国際社会で活躍できる研究者・高度専門技術者を養成する。
- 生命環境総合科学プログラム**：生命科学や環境科学に関する理解と洞察を基盤に、応用面までを包括した学際性・総合性・創造性に基づく総合的・融合的な視野を活用して21世紀の「知識基盤社会」に貢献できる能力を有する人材を養成する。具体的には、高度な基礎研究能力と、分子レベルから環境・生態までの広い視野を有し、専門性、学際性、国際性と社会実装能力を身に付け、基礎から応用まで異分野を含めて俯瞰的に生命科学をとらえることで、研究の発展性や波及効果までを一望できる自立した研究者、高度専門職業人、又は教育者であり、生命科学以外の領域をも包含したグループのリーダーとして活躍できる人材を養成する。
- 基礎生物学プログラム**：基礎生物学における幅広い専門知識を深めるとともに、異分野融合研究・応用研究についても積極的に関わりながら、国際的な視野を持って、自立して先導的な基礎生物学分野の研究を行う能力を有する人材を養成する。
- 数理生命科学プログラム**：異分野研究を融合した新たな研究展開を国内外で先導できる人材、生命科学・生命現象を理解した上で、独創的な数理科学的解析や数理モデルを構築できる人材、数理科学的解析や数値シミュレーションと生物又は化学の専門的知見を組み合わせ、生命科学・生命現象を理解・深化できる人材、生命科学的研究で使用する科学機器について、試料や測定条件を広範に応用するとともに、複数の機器を組み合わせ測定できる人材を養成する。
- 生命医科学プログラム**：基礎生命科学分野と医療科学分野の双方を俯瞰し、橋渡しのできる知識、国際的コミュニケーション能力、およびリーダーシップ能力を有する人材、教育・研究機関において医科学研究を推進し、当該分野のリーダーとなりうる人材や医療関係の国際的企業等において研究開発を中心的に牽引できる人材を養成する。

医系科学研究科 養成する人材像

医学・歯学・薬学・保健学の4分野における基盤的研究の深化と分野間の連携・融合を図り、生命医科学の急速な進歩と医療技術の高度化に迅速に対応する先端的教育研究を推進することにより、従来以上に高度なチーム医療を担うことができる高度専門医療人を育成するとともに、旧来の学問分野の枠組みを超えて、複合領域や新しい領域で活躍でき、「持続可能な発展を導く科学」に貢献できる人材を養成する。

医歯薬学専攻：研究能力に裏打ちされ、かつ医療系の幅広い知識と学識を有した高度専門医療人としての指導的臨床能力を有した医師、歯科医師、薬剤師又はこれらの枠を超えた先端的生命科学研究に精通した人材を養成する。

- **医学専門プログラム：**医学における幅広い学識と高度な研究能力を有し、学際的・国際的に活躍できる教育者・研究者及び時代の要求に応え、先進的医療技術の開発・応用を担うことができる高度専門医療人を養成する。
- **歯学専門プログラム：**歯科医学分野における研究を統合・発展させ、より高度な先進的歯学基礎研究を遂行するとともに、これに基づく応用研究によって高度先進歯科医療を開発し、これを地域社会から国際社会まで広く展開できる人材を養成する。
- **薬学専門プログラム：**薬学に関する深い学識及び高い見識を有し、薬学の教育・研究を通じて、我が国の医療薬学及び薬物療法の発展に貢献できる人材、医療を中心とした薬学研究領域で国際的に活躍できる人材を養成する。
- **放射線医学専門プログラム：**放射線の人体影響に関する基礎的研究から臨床放射線医学までの先進的、かつ体系的な教育・研究を実施し、これを地域社会から国際社会まで広く展開できる人材を養成する。

総合健康科学専攻：QOL向上や健康寿命の延伸に貢献し、多職種連携、地域包括ケアなど新たな医療提供体制において幅広い知識を有し、リーダーシップをとることのできる看護師、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士、歯科技工士、医学物理士、公衆衛生学の専門人材や医歯薬学分野の生命科学研究者などを養成する。

- **保健科学プログラム：**幅広い基礎的知識及び各領域の高度専門知識を身に付け、保健医療の現場で活躍できる実践家、保健医療施設などの指導者並びに国際的に活躍できる視野のある教育者・研究者を養成する。
- **薬科学プログラム：**革新的な医薬品創製を目指す薬学に関する深い学識及び高い見識を有し、薬科学の教育・研究を通じて我が国の創薬科学及び生命薬科学の発展に貢献できる人材を養成する。さらに国際的視点に立って創薬科学及び生命薬科学を基盤とした応用研究を展開する人材の養成を行う。
- **公衆衛生学プログラム：**国際基準である疫学、生物統計学、社会・行動科学、保健行政、国際・環境保健学の5分野の教育を体系的に行う学位プログラムを設置し、科学的根拠に基づく医療を評価・実践できる医療従事者や政策の評価・企画立案を担う行政担当者、国際保健に貢献できる人材の養成を行う。
- **医学物理士プログラム：**医学物理学分野の高度専門職業人として、病院、その他の保健医療施設において、高度化、多様化する医学、歯学、保健学等の進歩に対応できる医学物理士等の医療者、技術者及び各種教育機関において医学物理学の普及を担う教育者・研究者並びに医学物理学分野で国際的に活躍できる人材を養成する。
- **生命医療科学プログラム：**生命医療科学や様々な科学領域との学際領域において、教育・研究機関で基礎的・応用的生命医療科学を高度に推進でき、医療関係の企業等において中心的な立場となつて高度な研究開発に関わることができ、また医療施設において高い研究志向を持って高度な医療に中心的な役割を担って活躍できる人材を養成する。